

リンパ浮腫ケア外来 開設のご案内

リンパ浮腫とは

がん治療において、手術でリンパ節を取り除いたり、放射線治療が行われたりすると、リンパ管が切断されたり、細くなっています。そのため、リンパ液が停滞して皮膚の下に溜まってしまう事があります。これをリンパ浮腫といいます。

リンパ浮腫は、がん治療を受けたすべての人が発症するわけではありませんが、一度発症すると治りにくいという特徴があります。軽いむくみであれば、自己管理をしながら普段の生活を送ることができますが、むくみが重症化すると日常生活に支障をきたす事があります。発症後は早い時期から治療を始め、悪化を防ぐことが重要です。

診療案内

リンパ浮腫でお悩みの患者さんに対して、リンパ浮腫の予防・治療を行っています。リンパ浮腫についての説明・日常生活の注意点・セルフケアの指導(自分でできるマッサージ・スキンケア等)、治療用の弾性着衣(弾性スリーブ・弾性ストッキング)などの選択や注文・使用方法の説明、リンパ浮腫治療のマッサージ(医療リンパドレナージ)などをさせていただきます。

診療日	第2、4木曜日
診療	完全予約制
対象	①がん手術後、リンパ浮腫が発症する可能性のある方 ②すでに、リンパ浮腫が発症している方
内容	①マッサージ ②圧迫療法 ③指導
担当	医師：佐野真規(脈管専門医) 看護師：大庭・佐野(リンパ浮腫セラピスト)
料金	上肢(片側)5,000円 上肢(両側)7,000円 下肢(片側)6,000円 下肢(両側)8,000円 ※1回60分 ◇その後10分延長毎に1,000円◇

受診方法

リンパ浮腫ケア外来は、他院からの紹介の方と当院血管外来を受診された方のみとさせていただきます。初診の方は、木曜日の血管外来をまず受診してください。

お問い合わせ先 053-448-5121(代表)

